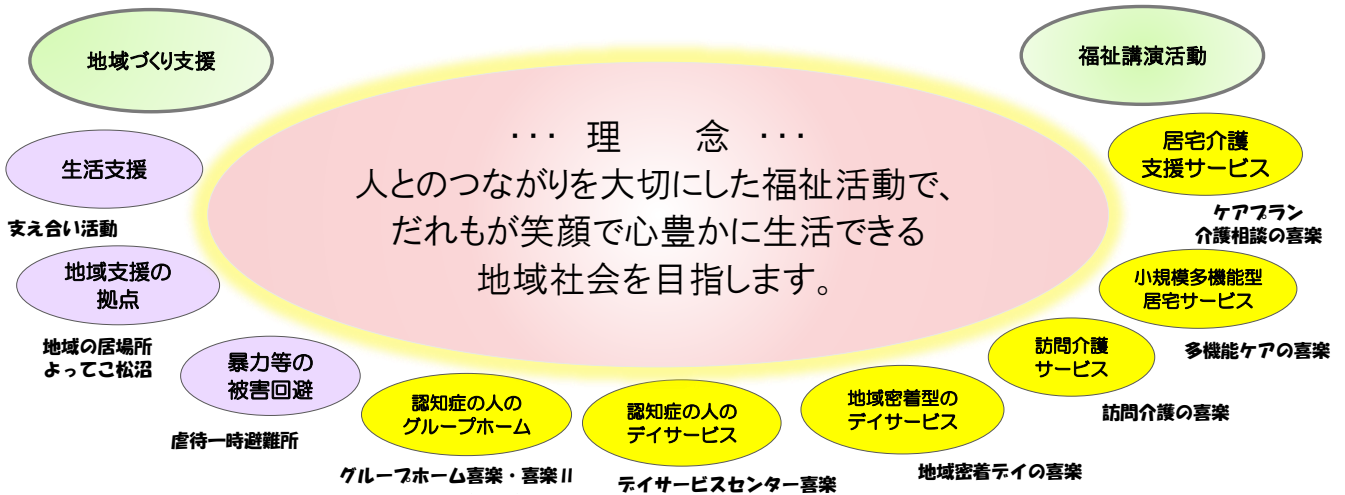


NPO法人お互いさまネットワーク



法人指針

1. 地域の人から頼られる介護福祉活動を提供するために成長する。
2. 地域の人との交流を深め、当法人の専門性や資源を地域に提供する。
3. 地域の課題やニーズを発見し、地域住民・関係者と連携しながら不足する福祉活動を展開する。

〒374-0057 群馬県館林市北成島町1829-5

代表電話 0276-70-1326 代表FAX 0276-70-1327

<http://otagaisamaegao.net/>

お互いさまネットワークホームページ

令和5年度 活動の概要

1. 令和5年度は下記の法人目標に基づき活動を進めてきました。
 - ①改善提案から「より良い法人・事業所」へ改善項目の実施
令和3年8月に全職員で雇用管理改善チェックリスト25項目を実施しました。令和4年度に改善項目を「情報の連携」と決定し、本年度で具体的な取り組みとしてメールを使い各職員へ行事等の連絡が出来、情報がスムーズに伝わるようになりました。
 - ②業務継続計画の策定と実施への取り組み
介護保険改正により令和6年3月までに感染症と自然災害発生時の業務継続計画の策定が義務付けられ、各事業所ごとに計画を策定しました。今後はこの計画の学習とシミュレーションを毎年実施します。
 - ③人材確保戦略の確実な実施により新規職員獲得
介護従事者の慢性的な不足から通年募集活動を行うことにしました。従来の新聞折込、ハローワーク求人に加え、単独チラシやネット求人、求人代行会社の利用など募集方法を広げました。この結果十分ではありませんが正職員4名、パート職員2名を獲得できました。
 - ④利用者獲得により増収をはかり職員賃金を改善する
物価高騰の折、職員賃金の増額が急務です。当法人では介護報酬予算を2,000万円増額し取り組んできました。この予算はほぼ達成しました。賃金改善では、令和5年10月にパート職員最低賃金、資格手当、夜勤手当、通勤手当の改善を、令和6年4月からは全職員に対しベースアップを実施します。両者で年間総額約920万円の改善となります。
2. 「法人戦略5年後ビジョン（2022年度～2026年度）」
 - ①年1回の講演会の実施
令和5年9月28日館林文化会館小ホールにて「少子化について考える」をテーマに高崎経済大学名誉教授を迎え、講演会とパネルディスカッションを行いました。参加者35名。
 - ②5年間で取り組んでいない活動を2つ以上展開する。
館林市役所との話し合いで、住宅型有料老人ホーム30名、ショートステイ30名、広域型デイサービス40名の設置で合意しました。開設は令和8年（2026年）4月を予定しています。
 - ③5年後の令和9年（2027年）3月には職員数100名を超えている。